

○ 感染症対策

〔目標1-2-施策（5）〕

▶HIV・性感染症普及啓発

結核や、H I V・性感染症等について、予防や早期発見・対応ができるよう、市民や関係機関に様々な方法で情報を発信しました。

普及啓発回数	24回
普及啓発方法	町田市ホームページやLINEによる情報発信、ポスター掲示、チラシ配布、普及啓発物品配布（チラシ入りのティッシュ等）、市庁舎ライトアップ、関係機関の会議出席等

【市庁舎ライトアップ】



【図書館特集コーナー】



【女性の健康週間】



○ 感染症対策 [目標1-2-施策(5)]

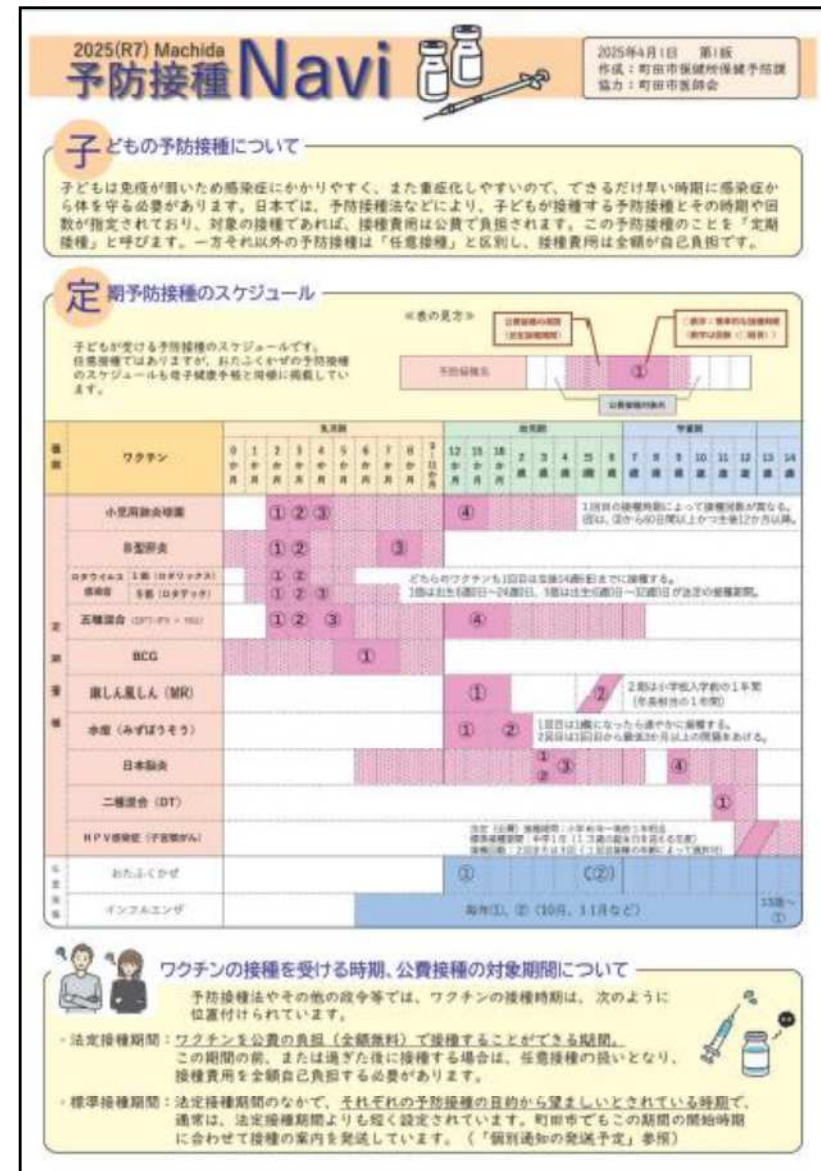
▶ 予防接種事業

「予防接種Navi」

定期予防接種の個別通知に同封することにより、定期予防接種のスケジュールが一覧で分かるよう案内しています。

作成：町田市保健所保健予防課

協力：町田市医師会



○ 望ましい栄養・食生活の推進

[目標1-3-施策(1)]

▶ お父さんのための離乳食講座

男女平等推進センターと連携し、

父親の育児参加の視点を取り入れた内容で実施しました。

・年2回開催：対象児20名参加



< 講習会の様子 >



< 男女平等推進センターのパネル展示 >

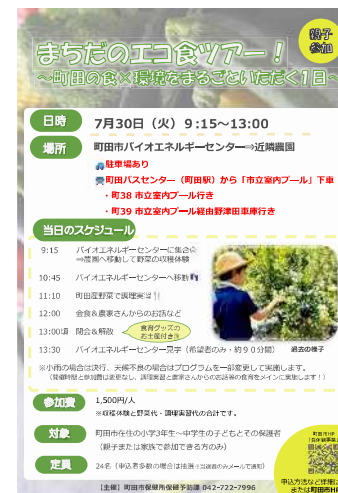
▶ 食体験事業

食品ロスや地産地消を含めた内容で、調理実習は指導課が実施した「中学校レシピコンテスト」で受賞したレシピをアレンジして実施しました。

・年1回開催：親子19名参加



< 調理実習の様子 >



< 募集チラシ >

○食を通じて地域とつながるための支援 [目標1-3-施策(2)]

▶ 食育ボランティア活動

地域からの依頼を受けて、調理実習を実施し、「一緒に作って食べる」ことで、「共食」の大切さを伝えました。

取組名	取組内容	実施場所	参加者
家庭教育支援講座	調理実習「パッキング」	生涯学習センター	8組16名（大人8名、子ども8名）
食体験事業	調理実習「夏野菜ちらし寿司」他	バイオエネルギーセンター	8組19名（大人9名、子ども10名）
施設での食育活動	調理実習「まちだすいとん」	ポワアルモニー	施設利用者15名
くらしフェア	「まちだすいとん」の調理・提供	町田市民フォーラム	100名
子どもセンターでの食育活動	調理実習「パッキング」	子どもセンターつるっこ	小学生14名



< 調理実習の様子 >

**パッキングで
夏野菜カレーを作ろう**

材料(1人分)

【ごはん】
無洗米 1/2カップ
水 1/2カップ

【夏野菜カレー】
豚肉(薄切り) 40g
にんにく(薄切り) 3枚
＜調味料＞
カレー粉 小さじ1
さとう 小さじ2
しょうゆ 小さじ3

＜夏野菜などを合わせて200g＞
・トマト
・ナス
・ズッキーニ
・ピーマン、パプリカ
・じゃがいも
・玉ねぎ
...など

○ 食に関する環境の整備 [目標1-3-施策(3)]

市民が食育に関心をいただくための取組として、スーパーでの減塩レシピの配布や公共交通機関等でのデジタルサイネージ、市のSNSなどで、市民が望ましい栄養・食生活の実践につながる情報を発信しました。

【スポーツチームホームゲーム電光掲示板への掲載】

【バス・タクシー車内、商業施設等への動画掲載】



<FC町田ゼルビア・ASVペスカドーラ町田掲載例>

<神奈川中央交通・丸井モディにおけるデジタル広告動画の配信>

【市内レストランで、野菜たっぷりメニューや減塩メニューの提供】



<野菜たっぷり麺：週ごとに味を変えて提供>



減塩・野菜たっぷり定食



<のぼり旗等の掲示>

〇こころの健康づくりの推進 [目標1-4-施策(2)]

①地域精神保健福祉連絡協議会

精神疾患のある患者が地域で安心して生活を送るために、地域包括ケアシステムの構築に向けた協議会等を開催しました。

- テーマ：精神疾患のある患者が地域で安心して生活を送るために
- 開催日：2024年7月25日（木）
- 出席者：16名

②講演会

精神障がい者を地域で支えるために、支援機関の職員を対象とする講演会を開催しました。

- 講演会名：精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを学ぶ
- 開催日：2024年11月5日（火）
- 参加者数：会場25名、オンライン59名（計84名）
- 参加機関数：30機関

○ こころの健康づくりの推進 [目標1-4-施策(2)]

③ 普及啓発

こころの相談窓口に関する周知、こころの相談に適切に対応するための研修会等を行いました。

● こころの相談窓口に関する啓発物品の配布

配布機関数：141機関

配布部数：1,484部配布

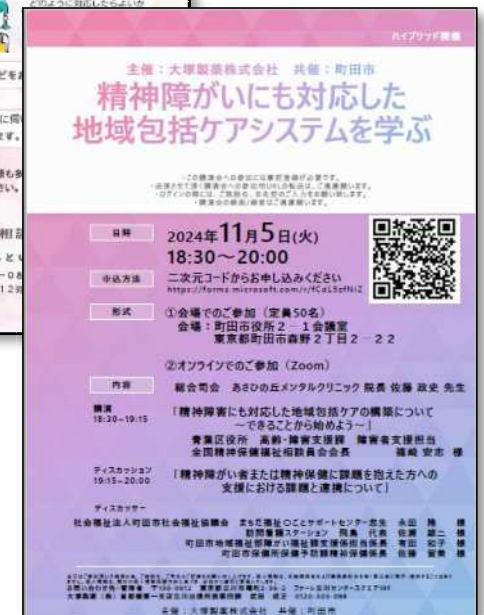
配布先：医療機関、学校、支援センター等



● こころのサポーター養成講座研修

開催日：2024年10月16日開催

参加人数：市民24名（会場参加）



〇こころの健康づくりの推進 [目標1-4-施策(2)]

- みんなの健康だよりへの精神保健に関連した記事掲載
掲載時期：2025年3月1日号
掲載内容：身近な人のこころの身体の不調とサイン
- デジタルサイネージの活用によりこころの相談窓口の周知
掲載場所：東日本タクシー後頭部座席（通年）
丸井モディ電光掲示板（10月）

○大規模災害時における医療提供体制の充実 [目標2-2-施策(2)]

2024年度 災害時個別支援計画の保健所作成分

人工呼吸器使用患者

把握数	31
-----	----

	作成済	作成中	作成 希望なし	合計
災害時個別支援 計画	26	3	2	31

【からだの健康を支えるまち】

【目標 1 - 2】

- 感染症について、予防や早期発見・対応ができるよう、市民や関係機関に様々な方法で情報を発信しました。今後は若い世代に向けた情報発信についても検討していきます。
- 予防接種事業について、対象者に対する個別勧奨の実施や、わくわくワクチンプラス（予防接種スケジュール管理サービス）の周知により、目標値を達成しました。今後も、わくわくワクチンプラスの利用促進や、予診票のデジタル化の導入に向けた準備に取り組みます。

【食で健康を支えるまち】

【目標 1 - 3】

- 食育に関心がない人にも関心を持ってもらえるようにSNSでの発信や民間企業と連携した取り組みを実施しました。引き続き民間企業や関係機関と連携した取組を行います。

【かけがえのないいのちを大切にすまち】

【目標 1 - 4】

- こころの健康づくりに関する普及啓発を実施しました。引き続き、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けて取組を行います。

【新興感染症や大規模災害に対応できるまち】

【目標 2 - 2】

- 在宅人工呼吸器使用患者については、災害発生に備え、支援計画を作成しています。今後は、より実効性のあるものとするため、災害訓練の実施に向けた取り組みを行います。

1. 健康づくり意識の向上**[目標 1-2-施策（1）]**

健康づくり推進員は、市と協力しながら「自分の健康は自分で守る」という意識の向上及び市民の自発的な健康づくり活動の推進をしています。

2. 感染症対策**[目標 1-2-施策（5）]**

結核や、H I V・性感染症等について、予防や早期発見・対応ができるよう、市民や関係機関に様々な方法で情報を発信します。

予防接種について、対象者に対する個別勧奨の実施や、わくわくワクチンプラス（予防接種スケジュール管理サービス）の周知をします。

3. 望ましい栄養・食生活の推進**[目標 1-3-施策（1）]****食を通じて地域とつながるための支援****[目標 1-3-施策（2）]****食に関する環境の整備****[目標 1-3-施策（3）]**

市民の多様なライフスタイルに応じた食育を推進するために、組織や分野の垣根を超えた分野横断的な取組や民間企業等と連携した取組を行います。

4. こころの健康づくりの推進 [目標 1-4-施策（2）]

精神疾患のある患者が地域で安心して生活を送るために、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を行います。

5. 新興感染症対策 [目標 2-2-施策（1）]

病院が主催する会議（感染症対策地域連携会議）に参加することにより、関係機関と顔の見える関係を構築し、連携調整を強化します。

6. 大規模災害時における医療提供体制の充実 [目標 2-2-施策（2）]

在宅人工呼吸器使用患者については、災害発生に備え、支援計画を作成・更新します。

今後は、より実効性のあるものとするため、災害訓練の実施に向けた取り組みを行います。